

平成30年10月1日現在の待機児童数および
「福島市待機児童対策緊急パッケージ」について

福島市 こども未来部

- 1 H30.10.1現在の待機児童数(速報値)について
- 2 現在までの「待機児童対策緊急パッケージ」の実績について
- 3 平成31年度待機児童対策緊急パッケージ(案)について
- 4 今後の待機児童解消対策方針

待機児童の状況

平成30年10月1日現在の待機児童数 142人

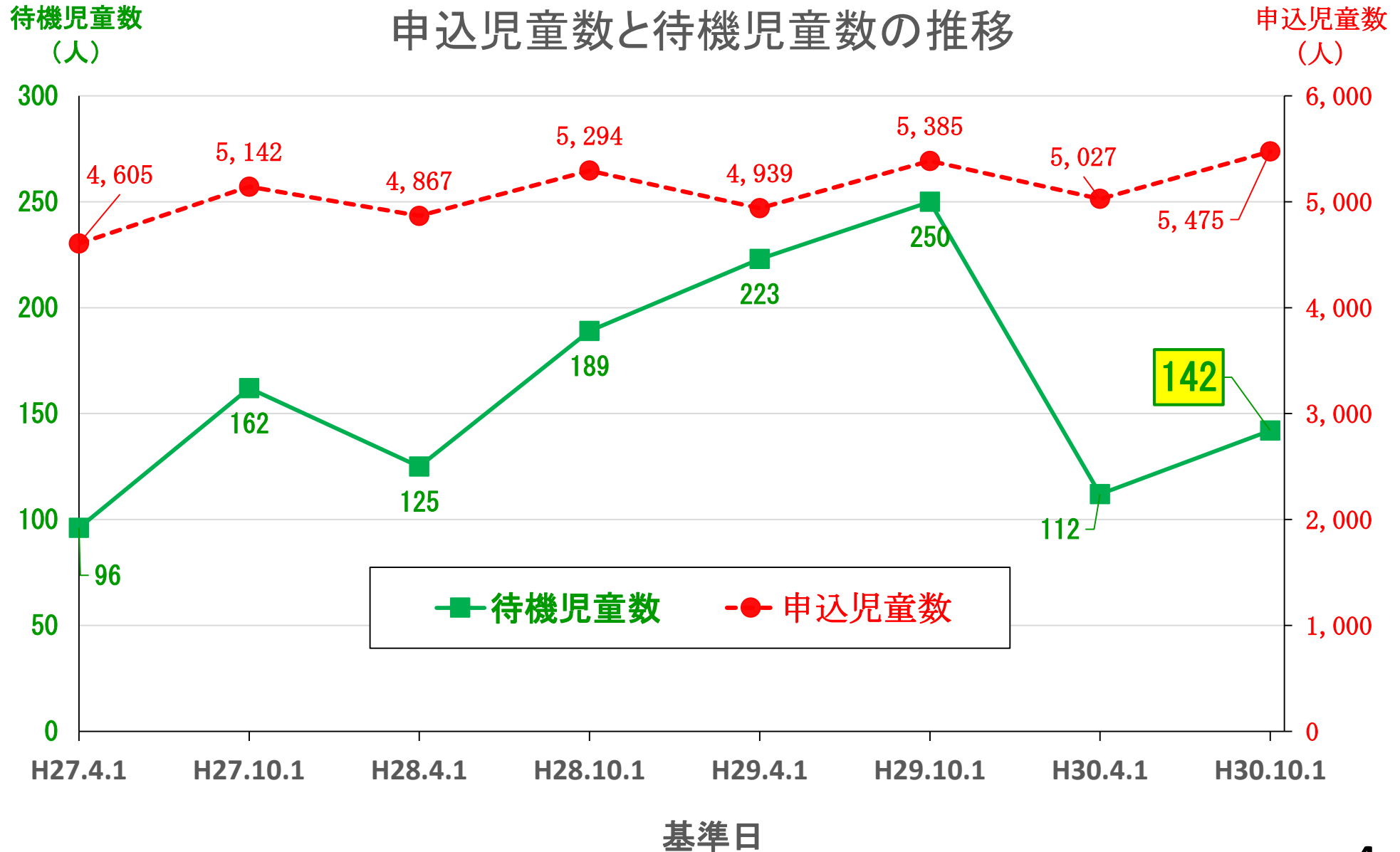
前年10月 250人と比べ108人の減少

今年4月 112人と比べ30人の増加

待機児童数の推移	H27※		H28※		H29		H30	
	4月	10月	4月	10月	4月	10月	4月	10月
福島市の待機児童数	96	162	125	189	223	250	112	142
入所不承諾数	382	639	483	737	520	667	397	506
福島県の待機児童数	401	599	462	742	616	853	372	—
国の待機児童数	23,167	45,315	23,553	47,738	26,081	55,433	19,895	—

※改正前の調査要領に基づく計数

福島市の待機児童数の推移



(1) 保護者相談支援事業

保護者の相談窓口として専任の職員を配置。

保護者のニーズに合う多様な保育施設の紹介を実施。

(2) 公立保育所保育士採用

例年9月実施の採用試験を6月に実施した。合格者17人。

保護者相談窓口
平成30年4月～10月実績

相談内容	件数
保育所入所	135
幼稚園入園	11
一時預かり	10
入所施設について	18
家族の状況	50
施設に対する苦情	1
その他	26
合 計	251

(3) 保育士相談支援事業

- ①保育士メンタルヘルスのため、職場環境などの相談に対応。
- ②潜在保育士からの就労に関する相談に対応。

【就労実績】公立：8人、私立：9人

- ③クラス別マネジメント研修の実施。

(4) 潜在保育士確保対策事業

私立保育施設において保育士有資格者を保育補助者として雇用。

保育現場に慣れながら正式登用を支援。2施設において実施。

保育士相談窓口
平成30年4月～10月実績

相談内容	件数
勤務先の施設に関する相談	3
就労相談	112
合 計	115

マネジメント研修受講者

クラス別	受講者(人)	
	第1回	第2回
施設長及び主任	26	25
中堅保育士	27	24
採用5年目まで	34	21
合 計	87	70

(5) 潜在保育士就労支援事業

公立保育所(1か所)において研修を実施。
研修を経て臨時職員として就労。1人。

(6) UIJターン保育士就労支援事業

県外からの転入保育士2人に対して補助。

(7) 保育士宿舎借り上げ支援事業

保育士の処遇改善として2施設で実施。対象者3人。
次年度へ向け約20施設より問い合わせあり。

(8) 保育支援員雇用支援事業

私立保育施設において保育士資格を持っていない方を保育支援員として雇用。

保育士の負担軽減として9施設で実施。保育支援員14人。

平成31年度 待機児童対策緊急パッケージ(案) 主な内容

(保育の受け皿の拡大) 事業名		財源			継続 ・ 新規	概要
		国	県	市		
1	私立幼稚園預かり 保育支援補助金			○	継続 (<u>拡充</u>)	預かり保育を充実させる私立幼稚園へ経費の一部を補助 ・ <u>補助額を増額</u>
2	保護者相談支援	○	○	○	継続	保護者ニーズとのマッチング
3	児童福祉施設等整備	○	○	○	継続	新たな定員増保育施設の整備 と既存施設の改修による定員増 ・6施設(定員380名増)
4	企業主導型保育支援			○	継続	企業が設置する企業主導型保育施設の経費の一部補助
5	AIを用いた入所選考	○		○	<u>新規</u>	<u>入所選考にAI(人工知能)を活用。希望施設数増によるマッチングの拡充。ミスマッチ削減。</u>
6	サテライト型小規模保育	○		○	<u>新規</u>	<u>公立保育所にコーディネーターを配置し、小規模保育所とのマッチングや連携施設設定の課題把握・解決に取り組む。</u>

平成31年度 待機児童対策緊急パッケージ(案) 主な内容

(保育士の確保) 事業名		財源			新規 ・ 継続	概要
		国	県	市		
1	保育士宿舎借り上げ 支援	○		○	継続	保育士の宿舎を借り上げる 保育施設へ経費の一部を補助
2	保育支援員雇用支援	○		○	継続	保育士の業務をサポートする 支援員を雇用する保育施設 へ経費の一部を補助
3	保育士相談支援			○	継続	①保育士の相談窓口開設 ②マネジメント研修の実施
4	潜在保育士就労支援			○	①継続 ②新規	①公立保育所での実地研修 を実施し就労を支援 ② <u>私立保育施設で実地研修 を実施し、就労を支援した経 費の一部を補助</u>

平成31年度 待機児童対策緊急パッケージ(案) 主な内容

(保育士の確保) 事業名		財源			新規 ・ 継続	概要
		国	県	市		
5	保育士確保対策			○	継続	潜在保育士を保育補助者として雇用する保育施設へ経費の一部を補助
6	UIJターン保育士 就労支援			○	継続	県外在住保育士が市内認可保育施設へ就労する際の必要経費を補助
7	保育士修学資金 貸付			○	新規	<u>市内の保育士養成校の学生に修学のための資金貸付を行う</u>

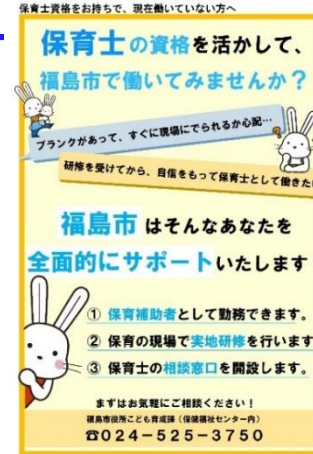
4月に向けた取り組み

(1) 保育施設の整備による保育定員の拡大

施設種別	整備区分	認可保育定員数(人)			開所予定
		整備前	整備後	増減	
私立認定こども園	創設・改築	0	105	105	H30.12.1
公立認定こども園	創設	0	125	125	H31.4.1
私立保育所①	創設	0	90	90	H31.4.1
私立保育所②	創設	0	60	60	H31.4.1
小規模 4施設 (公募)	創設	0	76	76	H31.4.1
小規模 1施設 (認可化移行)	移行	0	19	19	H30年度中
合 計		0	475	475	

(2) 保育士の確保

- ① 潜在保育士確保対策事業
- ② 潜在保育士就労支援事業
- ③ UIJターン保育士就労支援補助金



- ④ 保育士相談窓口を ふくしま市保育士等人材バンク として稼働

保育士相談窓口で蓄積した潜在保育士リストを活用。

産官学連携プラットフォーム(保育士キャリア形成プロジェクトチーム)との連携を検討。

(3) 保護者ニーズマッチング事業(保護者相談窓口)

(4) 私立幼稚園預かり保育支援事業

(5) 保育関係記録共通様式作成プロジェクトチーム

官民合同のプロジェクトチームを立ち上げ、協働で共通フォーマットの作成に取り組む。